



- 校 長 白川 智恵子
- 副 校 長 寺本 宏明
- 教職員数 19人
- 所 在 地 〒150-0032
渋谷区鶯谷町9番1号
- T E L. 03-3463-1583~4
- URL <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/1320119>
- 昭和 22 年 5 月 2 日 創立

- 卒業生数 12,691 人
- 生徒数・学級数 令和 8 年 5 月 1 日現在

	1 年	2 年	3 年	I 組	合計
学級数	1	1	1	2	5
生徒数	28	32	38	12	110

上記教職員の他に、事務・用務・調理主事、講師、巡回指導教員など、様々な職員が教育活動に携わっています。

令和 7 年度進路状況

高等学校等	人数
公 立	14
私 立	29

鉢山中学校の教育目標

社会の変化に自ら対応できる、心豊かな生徒の育成を目指し、次の目標を定める。

- ◎ 挑戦 (Challenge)
- ◎ 創造 (Create)
- ◎ 対話 (Communicate)

鉢中ソーラン



鉢山中の一年間



前 期

- 4 月 前期始業式 入学式 生徒会学校紹介
ハチラボ WEEK 身体計測
土曜日授業・セーフティ教室・保護者会
校外学習 (1A)
- 5 月 生徒総会 開校記念日 校外学習 (I 組)
修学旅行 (3 年)
土曜日授業・はち防 DAY (防災キャラバン)
- 6 月 運動会 前期中間考査 職場体験学習 (3I)
小学生の中学校体験
- 7 月 職場体験学習 (2A)
土曜日授業・進路説明会 (3 年)・道徳授業地区
公開講座・引渡し訓練 小中連携の日 三者面談
薬物乱用防止教室 夏季休業日
はちチャレわくワークショップ
- 9 月 はちトーク! 前期期末考査
特別支援学級連合移動教室 (I 組)
土曜日授業・学校説明会
生徒会役員選挙 渋谷区中学校陸上競技大会
- 10 月 保護者会 前期終業式 連合音楽会 秋季休業日

後 期

- 10 月 後期始業式 さみどり祭舞台発表
進路面談 (3 年)
- 11 月 後期中間考査 校外学習 (I 組)
- 12 月 三者面談 人権教室 校外学習 (2A)
音楽鑑賞教室 (2A・I 組) 冬季休業日
- 1 月 私立高校・都立高校推薦入試
さみどり祭作品展
土曜日授業
- 2 月 私立高校・都立高校一般入試
スキー移動教室 (2A) 職場訪問 (1A)
新入生保護者説明会
後期期末考査
小中連携の日 校外学習 (I 組)
- 3 月 法教育特別授業 はち探発表 DAY
校外学習 (3A) 卒業式
はちキャリ 保護者会 修了式
春季休業日

鉢山中学校の特色 ～未来の学校の実現に向けて～

GLOBAL SASTAINABLE DIVERSITY



□理数教育の充実（理数教育重点校）／サイエンステクノロジー

- ・理科・数学等に親しみ学ぶことができる環境づくりを行い、理数学習への意欲を高める
- ・理科・数学等の指導を通して生徒の知的好奇心・論理的な思考力・判断力・表現力等を伸ばす
- ハチラボ・大学・専門職と連携した「おもしろ理科」、「おもしろ数学」、「ハチラボWEEK」、プログラミング教育

□ESD（持続可能な開発のための教育）の推進（ユネスコスクール）

- ・各教科、総合的な学習の時間を通して、「地球市民の視点を育てる」、「持続可能な未来を実現する力を伸ばす」、「文化多様性を尊重し、共に生きる姿勢を育てる」学習活動を展開する
- テーマ探究、修学旅行、PBL（問題解決型学習）、大学と連携した法教育「模擬裁判」、SDGs 学習、人権教室、図書館専門員を活用した読書活動、食育、国際デー学習

□主体性のある生徒の育成

- ・各教科、テーマ探究や My 探究での探究的な学びを通して、思考・創造・表現する力を伸ばす
- ・生徒が主体的に考え、行動できる場面や活動等を工夫して設定し、自己肯定感や達成感をもたせる
- タブレットを活用した主体的な学び、東大伴走支援と連携した My 探究、通常学級・特別支援学級の交流授業・交流給食、学校行事や生徒会活動での実行委員会や委員会による生徒主体の活動

□地域連携・小中連携・企業／大学連携の強化

- ・企業や大学等の専門の人材、地域資源・人材を活用して体験的・探究的な学びを効果的に実施する
- ・猿楽小学校・長谷戸小学校との小中連携の推進
- 地域・保護者参加型の SDGs ボードゲーム授業・全校道徳授業、企業・NPO・地域と連携した探究学習やキャリア教育、地域と連携したはちかふえ、小学生の中学校体験



おもしろ理科
with 大学の先生



テーマ探究
with 東急不動産&Mixi



はち探発表 DAY
in 鉢山中



SDGs ボードゲーム
with 地域・保護者

鉢山中学校は、「子どもと大人、みんなで作る持続可能な学校」を経営ビジョンとし、時代の変化に柔軟に対応しながら現在やこれからの未来をたくましく生き、創造する人材の育成を目指して教育活動を進めています。生徒たちは互いに協力し助け合いながら生活しています。そして、挑戦し活躍する機会が多くあります。

今後10年程度で猿楽小学校との小中一貫教育校となり、9年間を通して未来の創り手となる生徒を育成します。

Why don't you come to HACHİYAMA Junior High School?

鉢山中学校 学校公開・学校説明会

令和8年9月12日（土）8:35～16:00

8:35～12:25	公開授業
13:10～14:10	おもしろ理科講座 「ドリームチャレンジ～宇宙から未来を考える～」 講師 元 JAXA 宇宙飛行士 古川 聡 氏
14:30～	学校説明会

< Menu >

- 1 生徒による学校紹介
 - 2 鉢山中の概要
 - 3 部活動見学・体験
- ※鉢中ツアーや質問コーナーもあります。



鉢山中学校キャラクター
はっちゃんま



子どもと大人、みんなでつくる持続可能な学校
夢と希望 + 愛と勇気



未来を創る力を育む に挑戦する 鉢山中のサイエンス・テクノロジー教育

最先端のテクノロジーと科学者に出会える学校

鉢山中学校では、これまでの理数教育重点校としての取組を土台として、サイエンス・テクノロジーを切り口に、論理的思考力や探究心、データや情報を適切に活用する力を育てます。これにより、生徒一人一人が持続可能な社会の担い手として主体的に行動できる力を育成します。

HachiTech Studioを拠点に、最先端の科学者と関わりながら学ぶ

- 数学や理科が苦手な生徒にも、社会を読み解き、未来を構想するための科学的思考を身につけさせる
- 観察・情報収集・データ分析・試行を通して、新しい価値を生み出す学び

豊かな未来をデザインする

はちやまSTEAM

.....「？」を「！」に.....

VISION

最先端技術
と
科学者
に出会える学校

はちやまSTEAMとは

HachiTech Studioを拠点に、最先端の科学者と関わりながら学ぶ

- 数学や理科が苦手な生徒にも、社会を読み解き、未来を構想するための科学的思考を身につけさせる
- 観察・情報収集・データ分析・試行を通して、新しい価値を生み出す学び

目指す生徒像

- 自ら問いを立て、粘り強く探究し、挑戦し続ける生徒
- 多様な他者と協働し、新たな価値を創り出す生徒
- データやICTを活用し、根拠をもって判断・表現する生徒
- 社会とのつながりを意識し、主体的に行動する生徒

科学的思考

データや根拠をもとに考える力を、すべての教科で育てます。

データ活用

観察・調査・分析を通して、根拠に基づいて考え、表現する力を育てます。

最先端機器のそろったSTUDIOで

3Dプリンタや映像機器など、多様な機器を活用しながら探究と創造に取り組みます。

科学者との出会い

大学や企業の研究者・技術者と学び、本物の科学や最先端技術にふれる機会をつくります。

..... はちやまSTEAM 探究プログラム (3年間のステップ)

1年 Observe 地域を見つめる

学校周辺や地域を調査し、気温・騒音・ごみ・安全・防災等をデータで捉える。

- 地域調査・フィールドワーク
- データ収集・可視化
- 課題の発見と設定

2年 Analyse 日本を問い直す

日本社会の平和、防災、エネルギー等の課題を人・技術・仕組みの視点で解決策を調査・分析する。

- 課題の深掘り調査
- 企業・大学への取材
- データ分析・考察

3年 Design 世界と未来をデザインする

ユネスコの理念(平和・持続可能性・文化多様性)の視点で、社会をよりよくする提案や表現作品を制作する。

- 提案・プロトタイプ制作
- プレゼンテーション・発信
- ユネスコ Youth For Peace Competition に応募!

自問問いを立て、仲間と協働し、未来をデザインする力を育てます。

<特色イメージ図 令和8年8月現在>

<はちやまSTEAM>では、各教科と総合的な学習の時間を結び、AI、ICT、センサー、プログラミング、ものづくり等のテクノロジーと大学や企業の科学者や専門的人材と協働しながら、根拠に基づいて考え、社会に向けて行動する力を育成する教育に取り組んでいきます。